

【第14期 事業報告】 kimtec

キムテック株式会社

自 令和 5年 5月 1日
至 令和 6年 4月30日

当期の日本経済は新型コロナは収束したものの米中経済摩擦、ウクライナ紛争、イスラエル紛争と難しい国際情勢のなか失われた30年からの局面打開ができずにあります。今後も不確実で難しい局面が続くと思われます。
こうした中で8月に小型カメラの出荷ができ、技術顧問は地道に推移しました。不動産は1月に店舗物件を一件増やしました。またアパートの管理を委託していた不動産屋さん都合のため3月から自社で管理する事になりました。
全体としてこまかい動きはあるものの安定して推移しました。

以上の結果、売上高は 531万円（前年比15%増）となりました。

【対処すべき課題】

技術顧問やカメラ事業は技術進化や市場変化への対応が必要です。また激変する中国、インド、アジア、米州、欧州の国際リスクへの対処も必要です。

①新規顧客 ②新規仕入先 ③自社商品 ④不動産事業 に取り組んで参ります。

